

会場案内図



全国生産活動・就労支援部会職員研修会

同時開催：全国障がい福祉物産展

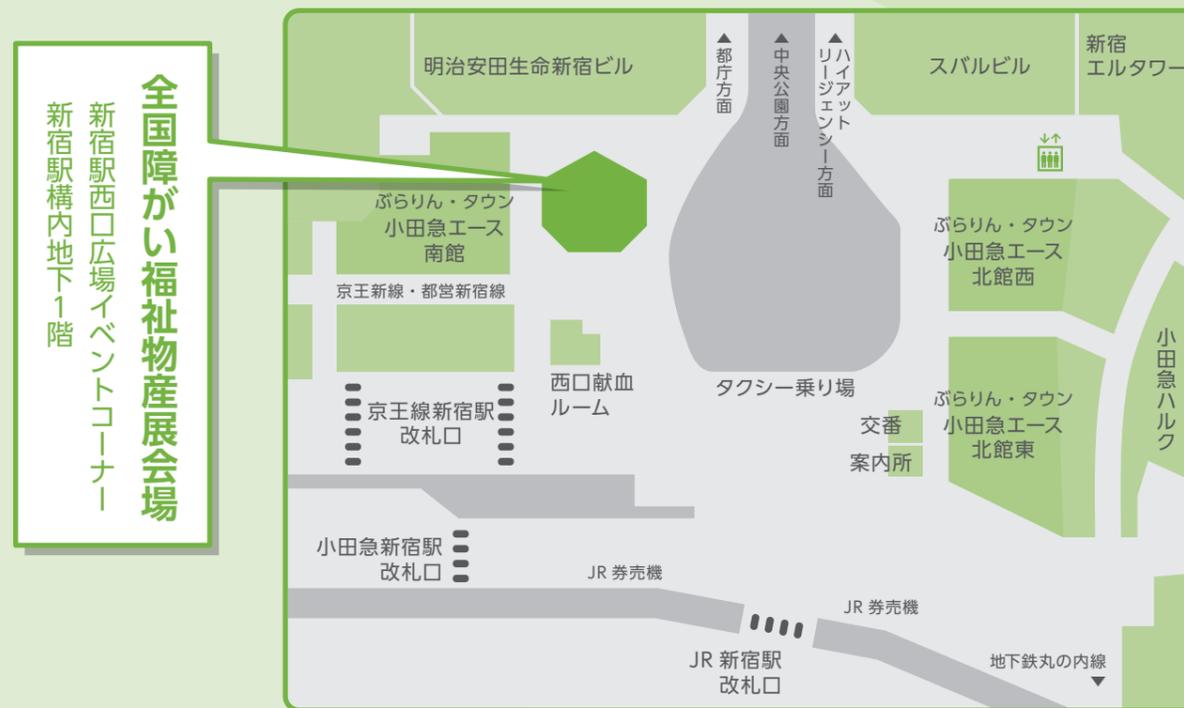
平成 30 年 4 月に行われた改正障害者総合支援法の施行と報酬改定により、就労系事業では障害のある方の職場定着を目的とした生活面の支援を行う「就労定着支援事業」が創設され、これまでの就労系事業についても一般就労の定着実績や月額工賃、1日の労働時間などに応じた評価へと改められました。

なお、国においては次期報酬改定に向けて報酬改定検討チームが常設化され、サービスの質を評価するための検討も行われるなど、就労系事業が果たすべき役割が問われようとしています。

このようななか、今年度の研修会では、これまで就労系事業所が様々な創意工夫のもとに果たしてきた働くことを通じた社会参加や地域生活の充実に向けた工賃・賃金の向上等の取り組み等、改めて障がいのある方が働くということの意義を考え、今後どのような事業展開や就労支援が求められていくのかを多彩な実践を通じて学ぶ機会としたいと思います。

また、今年度も本研修会の開催に併せ、障がいのある方の働く力を、全国で生産活動を行う事業所の取り組みを通じて広くPRすることを目的とした「全国障がい福祉物産展」を新宿駅西口広場内にて開催することとしています。

本研修会への多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。



主催

公益財団法人
日本知的障害者福祉協会 生産活動・就労支援部会

日程

研修会 2019年2月18日(月)・19日(火)

物産展 2019年2月16日(土)・17日(日)・18日(月) (見学自由)

会場 研修会 新宿パークタワーホール
(東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー 3階)

物産展 新宿駅西口広場イベントコーナー ※開場時間は中面を確認下さい
(新宿駅西口地下広場)

参加費 研修会：会員 11,000 円 / 一般 13,000 円
情報交換会：10,000 円 (任意参加) (会場：ハイアットリージェンシー東京)
※物産展：見学自由 (2月16日～18日まで開催。18日最終日は16:00終了)

定員 300名 (定員になり次第締切ります) 申込締切日：平成 31 年 1 月 28 日(月)

新宿駅西口までのアクセス	羽田空港からお越しの場合	●リムジンバス →新宿駅西口【所要時間約 45 分】 ●東京モノレール →浜松町駅(JR 山手線)→新宿駅【所要時間約 50 分】 ●京浜急行線 →品川駅(JR 山手線)→新宿駅【所要時間約 45 分】
	東京駅からお越しの場合	●JR 中央線 →新宿駅【所要時間約 20 分】
	品川駅からお越しの場合	●JR 山手線 →新宿駅【所要時間約 30 分】

日程表

2/16(土)・17(日)

10:00～20:00 全国障がい福祉物産展 (新宿駅西口広場イベントコーナー)

2/18(月)

12:00～17:00 研修会 (新宿パークタワーホール)

12:00	12:30	13:00	14:00	15:00	15:15	17:00	18:00	20:00
受付・開場	開会式	行政説明	講演①	休憩	鼎談		情報交換会	

10:00～16:00* 全国障がい福祉物産展 *障がい福祉物産展は16:00にて終了します。研修会受付前にお時間に余裕を持ってご来場ください。

2/19(火)

9:00～12:00 研修会

9:00	9:30	10:15	11:00	11:10	12:00
開場	実践報告①	実践報告②	休憩	講演②	

※諸事情により、プログラム・登壇者を変更する場合があります。

プログラム

研修会 1日目

2/18
(月)

12:00～12:30 受付・開場

12:30～13:00 開会式

13:00～14:00 行政説明

「障害保健福祉施策の動向～就労系事業を中心に～」(仮)

●講師：厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課(予定)

14:00～15:00 講演①

テーマ

「改めて考えよう、障がいのある方が働くということ
～これからの就労系事業に求められること～」

●講師：小澤 温 氏 (筑波大学人間系 教授)

15:00～15:15 休憩

15:15～17:00 鼎談

テーマ

「働く場の開拓と工賃向上のための様々な工夫」

全国の就労系事業所では、障がいのある人の賃金や工賃向上のために、様々な工夫がなされています。本鼎談では、主に役務の提供を行う事業所の取り組みから工賃向上につながるヒントを得たいと思います。

●登壇者：花宮 良治 氏 (大分県：ソレイユ 施設長)
鈴木 健太 氏 (神奈川県：松下園 施設長)
志賀 正幸 氏 (長崎県：諫早ワークス 施設長
生産活動・就労支援部会 副部長)

18:00～20:00 情報交換会 ハイアットリージェンシー東京(任意参加：着席 250名)

研修会 2日目

2/19
(火)

9:00～9:30 開場

9:30～10:15 実践報告①

—就労定着—

「就労定着支援事業の本質は？
～企業の意識改革なくして定着なし～」

就労定着支援事業の本質は、受け入れ企業の意識改革にあります。企業の障がい者への合理的配慮が結果として企業側の社員の幸せにも繋がるといった視点を事例をもとに報告します。

●発表者：白石 圭太郎 氏

(宮城県：すていじ仙台 総合施設長 / 生産活動・就労支援部会 東北地区代表)

10:15～11:00 実践報告②

—農福連携—

「あなたの事業所でもはじめませんか？農福連携」

「農福連携」、一度は耳にしたことがあると思います。農林水産省と厚生労働省が連携して推進する「農業・農村における課題」、「福祉（障害者等）における課題」、双方の課題解決のための取り組みです。農業にかかわったことのない事業所でも、比較的簡単に取り組める事例をわかりやすくお伝えします。

●発表者：羽矢 一弘 氏

(大分県：ひまわり畑 施設長 / 生産活動・就労支援部会 九州地区代表)

11:00～11:10 休憩

11:10～12:00 講演②

「知ってて安心、今こそ取得したいGAP認証」

「GAP(Good Agricultural Practice=農業生産工程管理)」の認証を「とる」意味やメリットや取得までのプロセスなどをわかりやすく説明します。

●講師：山下 雄 氏

(AGURI DESIGN COMPANY 株式会社 代表取締役)

【大会内容に関するお問い合わせ(大会事務局)】

■日本知的障害者福祉協会事務局 生産活動・就労支援部会担当：山本・水内
〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 KDX 浜松町ビル 6階
TEL 03-3438-0466 / FAX 03-3431-1803

【大会申込・宿泊に関するお問い合わせ】

■名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター(下枝・柴田)
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル ロビー階
TEL 03-3595-1121 / FAX 03-3595-1119